

経 営 状 況 報 告 書

令和4年度 事業報告

令和5年度 事業計画

三河港コンテナターミナル 株式会社

I 令和4年度 事業報告

1 会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその結果

当社は、平成20年9月に愛知県から三河港豊橋コンテナターミナル管理運営の指定管理業務を受託し、ターミナル施設の円滑な貸付け及び保守管理を行い、利用者へのサービス向上に取り組んでいます。

本年度は、ガントリークレーン1号機の耐震化工事等に伴う施設の機能低下を最小限に抑え、円滑な施設運用の確保に努めました。

コンテナ貨物取扱量は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響によるコンテナ物流の停滞等により、大幅な減少となった前年度と同様に低調に推移し、上半期においては前年同期比で12.7%減と落ち込みましたが、10月以降の下半期はほぼ前年度並みに回復したため、年間取扱量は、前年度より1,716TEU減の23,485TEUで6.8%の減となりました。

コンテナ取扱量の減に伴い、ガントリークレーンなどの荷役機械の貸付料の収入は減少しましたが、8号ターミナルの野積場等のコンテナ貨物以外での貸付収入を確保できたため、売上高は前年度に対し増収となり、荷役機械の保守点検、修繕費等の固定費の削減に努めた結果、当期純損益は損失となりましたが、損失額は前年度からは、大きく減少しました。

(2) 設備投資の状況

なし

(3) 資金調達の状況

なし

(4) 当社の対処すべき課題

当社は、三河港豊橋コンテナターミナルの機能を活用し、効率的なサービスの提供により、当地域の経済活動及び産業振興に貢献してきましたが、設備の老朽化が進む中、安定稼働の確保には、更なる効率的かつ効果的な維持管理及び計画的な設備の更新が求められており、愛知県との更なる連携のもとに、事業を継続していく必要があります。

また、今後も電気設備浸水対策及びコンテナ流出防止対策等の工事が継続的に予定されていますので、関係機関との連絡及び調整等を確実に実施して、工事による施設の機能低下を最小限に抑え、円滑な施設運用を確保することが重要と考えています。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響による先行きの不透明感の中でも、三河港の発展及び地域産業の活性化を図るため、既存の荷主企業と寄港船社には継続利用を働きかけるとともに、新たな荷主企業を獲得するための利用支援策が課題となっています。

(5) 事業成績及び財産の状況

区 分	第13期	第14期	第15期	第16期
	平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで	令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで	令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで	令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで
売 上 高	149,432千円	118,489千円	110,375千円	116,464千円
当期純損益	△105千円	△19,175千円	△25,998千円	△10,472千円
純 資 産	167,922千円	148,747千円	122,748千円	112,275千円
コンテナ貨物 取扱実績 (20ft換算)	34,178TEU	27,615TEU	25,201TEU	23,485TEU

(注) 売上高については、税抜金額で表示してあります。

(6) 主な事業内容

当地域の国際物流拠点である三河港豊橋コンテナターミナルの管理運営と、それに関わる荷役機械、関連施設等の貸付け及び保守管理を行っています。

また、PR活動による三河港豊橋コンテナターミナルの利用促進、荷主企業又は寄港船社に対する奨励金制度等により港運業者への集荷業務の支援を行っています。

(7) 従業員の状況（令和5年3月31日現在）

従業員数 2名

Ⅱ 令和4年度 決算報告

貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
I 【流動資産】	【 103,164,492 】	I 【流動負債】	【 8,193,935 】
現金及び預金	82,827,565	未払金	5,543,185
売掛金	15,834,773	未払法人税等	676,000
貯蔵品	88,354	未払消費税等	1,926,700
前払費用	4,405,270	預り金	48,050
未収入金	840		
立替金	7,690		
II 【固定資産】	【 18,521,607 】	II 【固定負債】	【 1,216,500 】
1 〔有形固定資産〕	〔 18,377,987 〕	退職給付引当金	1,216,500
建物	3,930,320		
建物附属設備	391,664		
車両運搬具	1		
工具器具備品	325,000		
機械装置	13,731,002		
2 〔投資その他の資産〕	〔 143,620 〕		
出資金	30,000		
長期前払費用	113,620		
		負債合計	9,410,435
		純資産の部	
			円
		I 【株主資本】	【 112,275,664 】
		1 資本金	150,000,000
		2 〔利益剰余金〕	〔 △37,724,336 〕
		(その他利益剰余金)	(△37,724,336)
		繰越利益剰余金	△37,724,336
		純資産合計	112,275,664
資産合計	121,686,099	負債・純資産合計	121,686,099

損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

科 目	金 額	
I 【 売 上 高 】		円
売 上 高	116,464,725	116,464,725
II 【 売 上 原 価 】		0
売 上 総 利 益		116,464,725
III 【 販 売 費 一 般 管 理 費 】		126,714,204
営 業 損 失		10,249,479
IV 【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	1,497	
受 取 配 当 金	3,000	
雑 収 入	68,861	73,358
経 常 損 失		10,176,121
税 引 前 当 期 純 損 失		10,176,121
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	296,500	296,500
当 期 純 損 失		10,472,621

株主資本等変動計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

		当期首残高	当期変動額					当期変動額合計	当期末残高	
			新株の発行	剰余金の配当	特別償却準備金の取崩し	当期純利益	自己株式の処分			
株主資本	資本金	150,000,000							150,000,000	
	資本剰余金	資本準備金	0							0
		その他資本剰余金	0							0
		資本剰余金合計	0							0
		利益剰余金	利益準備金	0						
	その他利益剰余金			0						0
			繰越利益剰余金	△27,251,715			0	△10,472,621	△10,472,621	△37,724,336
	利益剰余金合計		△27,251,715			0	△10,472,621	△10,472,621	△37,724,336	
		自己株式	0							0
		株主資本合計	122,748,285			0	△10,472,621	△10,472,621	112,275,664	
評価・換算差額等	その他有価証券評価差額金	0							0	
	繰延ヘッジ損益	0							0	
	評価・換算差額等合計	0							0	
	新株予約権	0							0	
	純資産合計	122,748,285			0	△10,472,621	△10,472,621	112,275,664		

Ⅲ 令和5年度 事業計画

1 令和5年度コンテナ取扱量の目標

令和5年度（目標値に関しては、令和5年4月から令和6年3月までの1年度とします。）のコンテナ取扱量を25,200TEUとします。

Ⅳ 令和5年度 収支計画

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

科 目	金 額	
		円
I【売上高】		
売上高	116,289,000	116,289,000
II【売上原価】		0
売上総利益		116,289,000
III【販売費一般管理費】		123,747,000
営業損失		△7,458,000
IV【営業外収益】		
受取利息	3,000	
雑収入	94,000	97,000
V【営業外費用】		
支払利息	0	0
経常損失		△7,361,000
税引前当期純損失		
法人税、住民税及び事業税	297,000	297,000
当期純損失		△7,658,000